特殊詐欺 引き続き警戒して！

オレオレ詐欺や還付金詐欺など、特殊詐欺の被害が後を絶ちません。
月単位の被害件数は減ってきてはいるものの、今年1月から7月末までで道内で175件、被害額約6億6,700万円で、前年同期の123件、約5億4,900万円を上回っています。（北海道警察調べ）。
被害に遭わないためには「家族だとわかる合言葉を決めておく」「普段から相談する人を決めておく」「詐欺の手口に関心を持ち、家族に伝えておく」などの心構えを持ちましょう。
また、ご近所の高齢者の方と普段からあいさつを交わすなどして交流を図り、お互いに注意し合いましょう。

問　題

（札幌方面北警察署作成　振り込め詐欺等防止検定より）

次のうち、平成24年から平成26年までの北海道における特殊詐欺被害の傾向で、被害額の特徴として、正しいのはどれでしょう。（答えは23ページに掲載）

① 年々増えている。　② 年々減っている。
③ 横ばいである。　④ 年々増えていたが、平成26年は前年より減少した。

※不審な電話がきたら長万部交番（2−2312）又は
長万部町役場産業振興課（2−2455）までご連絡ください。

こんにちは 八雲警察署です

冬の交通安全運動の実施　～ストップ・ザ・交通事故～　めざせ安全で安心な北海道

◎「冬の交通安全運動」が実施されます！

■運動期間
11月11日(水)～11月20日(金)の10日間

■運動重点
①高齢者の交通事故防止
②飲酒運転の根絶
③夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
④凍結路面等のスリップ事故の防止

■交通事故防止ポイント
①ドライバーの皆さんへ
- 凍結路面での交通事故を防止するため、冬用タイヤに交換しましょう。特に、山間部を通行する時は、必ず冬用タイヤを装着しましょう。
- この時期は、昼間に降った雨が夜間に凍ってブラックアイスバーンとなります。路面が出てても油断せず、スピードダウンを心掛けましょう。
- トンネルや橋の上、日陰などは、凍結しやすい場所です。路面状態をよく確認して安全な速度で運転しましょう。
- ますます日没が早まり夕方から夜間にかけて、歩行者や自転車の見落とし、発見遅れによる交通事故が心配されます。
  特に、右からの横断歩行者に注意しましょう。
- 飲酒運転は犯罪です。「飲んだら乗らない」「乗るなら飲まない」「乗る人には飲ませない」を守りましょう。
- 車に安全な座席はありません。後部座席を含め、全ての座席でシートベルト・チャイルドシートをしましょう。

②歩行者の皆さんへ
- 横断前に左右をよく見ましょう。そして道路中央で左をまた見ましょう。
- 外出するときは、明るい服装で夜光反射材を身に付けましょう。

③自転車利用者の皆さんへ
- 自転車安全利用五則を守りましょう。
  自転車は車道が原則　歩道は例外
  車道は左側を通行
  歩道は歩行者優先で　車道よりを徐行
  交通ルールを守る
  飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
  夜間はライトを点灯
  子供はヘルメットを着用